Canon

光のすべてを受け止める。

CANON Lens Technology

Broadcast Lenses & EF CINEMA Lenses

60 YEARS

INNOVATION

In TV Optics Since 1958

Toward 100 years anniversary

4K時代をリードする。
キヤノンのレンズテクノロジー

半世紀以上にわたってキヤノンは、高性能レンズを通じて
映像業界のイノベーションに貢献してきました。
4K化という大きな変革期を迎えた今も、その事実に変わりはありません。
たゆみない研究から生まれた最先端の光学技術と
メカニカル技術、材料工学、生産技術の融合。
厳しい評価試験を経て実現する操作性と信頼性。より美しい映像を求め、
見えなかった世界を眼にしたいという人の願いは不変です。
キヤノンは、その願いと、4K化という時代の要請に、
先進のレンズテクノロジーで応えていきます。

UHD DIGISUPER 27

UHD DIGISUPER 86

UHD DIGISUPER 90

CJ45e ×9.7B

CJ45e×13.6B

CJ20e×7.8B

CJ12e×4.3B

CN7×17 KAS S/E1
CN7×17 KAS S/P1

CN20×50 IAS H/E1
CN20×50 IAS H/P1

CN-E18-80mm T4.4 L IS KAS S

CN-E70-200mm T4.4 L IS KAS S

CN-E30-300mm T2.95-3.7 L S
CN-E30-300mm T2.95-3.7 L SP

CN-E14.5-60mm T2.6 L S
CN-E14.5-60mm T2.6 L SP

CN-E15.5-47mm T2.8 L S
CN-E15.5-47mm T2.8 L SP

CN-E30- 105mm T2.8 L S
CN-E30- 105mm T2.8 L SP

CN-E14mm T3.1 L F

CN-E24mm T1.5 L F

CN-E35mm T1.5 L F

CN-E50mm T1.3 L F

CN-E85mm T1.3 L F

CN-E135mm T2.2

放送用/業務用ズームレンズ ラインアップ

放送用スタジオ/フィールドレンズ

放送局のスタジオ番組や、スポーツをはじめとした
各種イベント中継などに使用されるレンズです。

放送用ENG/EFPレンズ

記者会見・ニュース撮影などの報道用途や
屋内外のロケなど、番組制作のさまざまな場面で
使用されるレンズです。

業務用ENGレンズ

ホールでのコンサート収録や
結婚式の記録などに使用される
業務用レンズです。

放送用スタジオ/フィールドレンズ P.11〜P.12

4K 2/3型

- UHD DIGISUPER 90 UHDxs
- UHD DIGISUPER 86 UHDxs
- UHD DIGISUPER 27 UHDxs

HD 2/3型

- DIGISUPER 100AF HDxs オートフォーカス
- DIGISUPER 86AF HDxs オートフォーカス
- DIGISUPER 27AF HDxs オートフォーカス
- DIGISUPER 100 HDxs
- DIGISUPER 95 TELE HDxs
- DIGISUPER 95 HDxs
- DIGISUPER 80 HDxs
- DIGISUPER 76 HDxs
- DIGISUPER 60 xs HDxs
- DIGISUPER 27 HDxs
- DIGISUPER 22 xs HDxs

SD 2/3型

- DIGISUPER 62 TELE

放送用ENG/EFPレンズ P.13〜P.15

4K 2/3型

- CJ45ex13.6B UHDxs NEW
- CJ45e x9.7B UHDxs NEW
- CJ20ex7.8B UHDxs
- CJ12ex4.3B UHDxs

HD 2/3型

- HJ40ex14B HDXS
- HJ40ex10B HDXS
- HJ15ex8.5B HDXS
- HJ18ex28B HDXS
- HJ21ex7.5B HDXS
- HJ24ex7.5B HDXS
- HJ18ex7.6B HDXS
- HJ17ex6.2B HDXS
- HJ14ex4.3B HDXS
- KJ22ex7.6B HDGC
- KJ17ex7.7B HDGC
- KJ10ex4.5B HDGC

SD 2/3型

- J35ex15B4 IFxs
- J35ex11B4 IFxs

業務用ENGレンズ P.16

HD 2/3型

- KJ20×8.2B (IRSD) HDGC
- KJ20×8.2B (KRSD) HDGC
- KJ13×6B HDGC

HD 1/2型

- KH20×6.4 HDGC
- KH13×4.5 HDGC

HD 1/3型

- KT20×5B HDGC

放送用/業務用ズームレンズの可能性を開拓する。

50年以上を刻む、放送用ズームレンズ開発の歩み

1958年、キヤノンは6.7倍という、当時としては画期的な高ズーム比の“フィールドズームIF-1”を発売し、放送用ズームレンズの供給を開始しました。以来、世界各国の放送事業者や制作者とのコミュニケーションを深めつつ、その要望、放送・制作業界の動向と将来展望に基づいてレンズを開発。半世紀以上にわたり、その時代に求めうるハイエンドなレンズを目指して挑戦を続けています。

エミー賞に輝く、キヤノンのレンズテクノロジー

キヤノンは、放送・制作におけるデジタル化、テレビの高精細化という放送文化の発展に、光学技術を通じて貢献してきました。その技術力が評価され、米国テレビ芸術科学アカデミー*より“テクノロジー&エンジニアリングエミー賞”を受賞。この賞は、放送業界における技術開発およびイノベーションを評価するもので、放送技術の発展に目覚しい貢献をした企業や団体、個人に対して授与されます。

*The National Academy of Television Arts and Sciences(NATAS)

型名の見方

■放送用スタジオ/フィールドレンズ

XJ	100×	9.3	B	AF	I	S	S
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧

①イメージサイズ
- **UJ** 2/3型(4K)
- **XJ** 2/3型(HD)
- **PJ** 2/3型(SD)

②ズーム比

③ワイド端の焦点距離

④プリズム補正
- **B** プリズム補正あり

⑤オートフォーカス機能
- **AF** オートフォース機能搭載

⑥エクステンダー交換方式
- **I** エクステンダー内蔵
- **K** エクステンダーなし

⑦ズーム/フォーカス操作方式
- **S** デマンド操作(サーボ)
- **D** デマンド操作(サーボ)/1軸2操作(サーボ)切換可

⑧アイリス操作方式
- **S** 手動/サーボ切換可

■放送用ENG/EFPレンズ、業務用ENGレンズ、リモートコントロールレンズ

HJ	24e×	7.5	B	I	A	S	E	-C	S
①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩

①イメージサイズ
- **CJ** 2/3 型(4K)
- **HJ** 2/3 型(HD)・HDXSシリーズ
- **KJ** 2/3 型(HD)・HDGCシリーズ
- **KH** 1/2 型(HD)
- **KT** 1/3 型(HD)
- **J** 2/3 型(SD)

②ズーム比

③ワイド端の焦点距離

④プリズム補正
- **B** プリズム補正あり

※1/2型は表記を省略しています。

⑤エクステンダー交換方式
- **I** エクステンダー内蔵
- **K** エクステンダーなし

⑥ズーム・フォーカス操作方式
- **R** ズーム 手動/サーボ切換可
  フォーカス 手動
- **A** ズーム 手動/サーボ切換可
  フォーカス 手動/サーボ(デマンド操作)切換可
- **T** ズーム サーボ(リモートコントロール)
  フォーカス サーボ(リモートコントロール)

⑦アイリス操作方式
- **S** 手動/サーボ切換可

⑧ドライブユニット
- **E** エンコーダー搭載デジタルドライブユニット
- **D** デジタルドライブユニット
- **無** アナログドライブユニット

⑨特殊機能
- **-V** イメージスタビライザー内蔵
- **-C** クラッチレス機能付
- **無** 特殊機能なし

⑩その他
- **A・S・H** ドライブユニットのタイプ

※表記を省略しているモデルもあります。

アイコンについて

UHDxs

キヤノンの光学技術を結集し、「パワーオプティカルシステム」採用のHDxsを更に進化させ、各種収差を極限まで補正した4K放送用レンズシリーズです。

●パワーオプティカルシステムについて、詳しくはP.7をご覧ください。

HDxs HDXS IFxs

高性能光学材料の特性を最大限に引き出す光学設計技術「パワーオプティカルシステム」を採用した高性能HDレンズシリーズです。

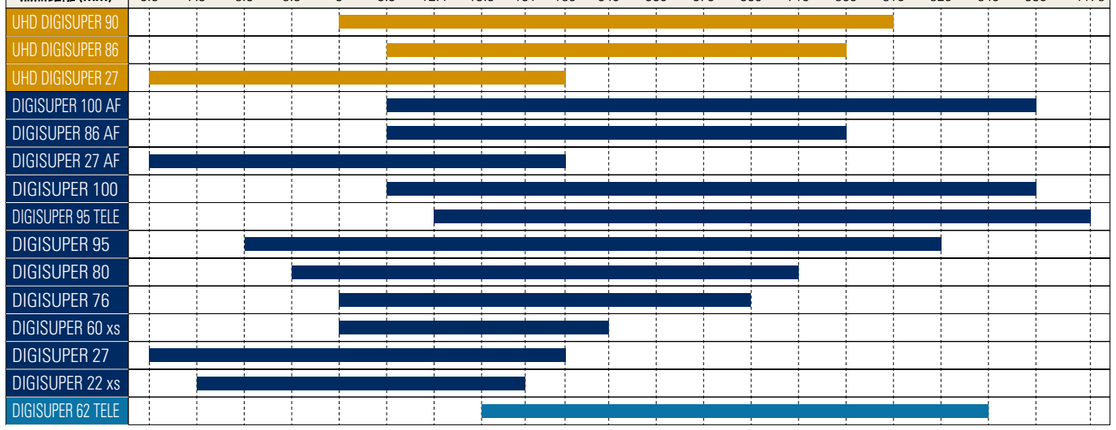
HDGC

HDTVに必要十分な光学性能を満たしながら、従来のHDレンズより低価格化を実現した、コストパフォーマンスの高い普及型HDレンズシリーズです。

■焦点距離表

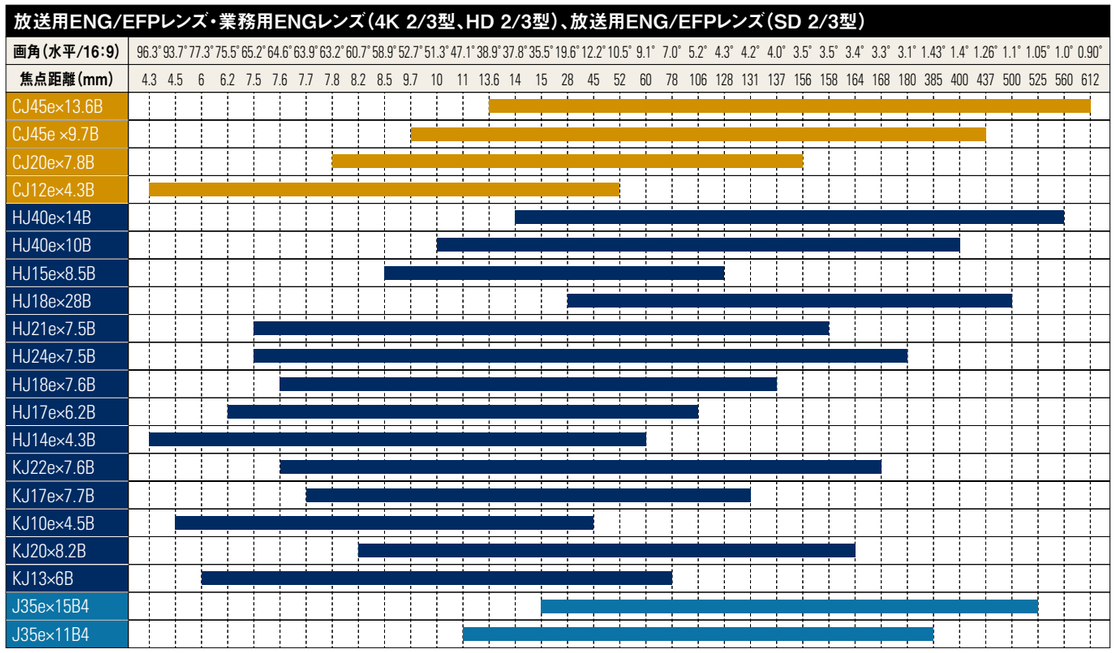
放送用スタジオ/フィールドレンズ(4K 2/3型、HD 2/3型)、放送用フィールドレンズ(SD 2/3型)

画角(水平/16:9)	焦点距離(mm)
72.9°	6.5
66.7°	7.3
58.3°	8.6
57.2°	8.8
56.1°	9
54.6°	9.3
42.3°	12.4
39.1°	13.5
3.4°	161
3.1°	180
1.02°	540
0.98°	560
0.81°	675
0.80°	690
0.77°	710
0.69°	800
0.68°	810
0.67°	820
0.65°	840
0.59°	930
0.47°	1178



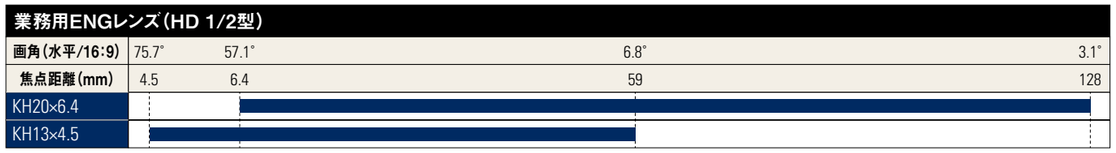
放送用ENG/EFPレンズ・業務用ENGレンズ(4K 2/3型、HD 2/3型)、放送用ENG/EFPレンズ(SD 2/3型)

画角(水平/16:9)	焦点距離(mm)
96.3°	4.3
93.7°	4.5
77.3°	6
75.5°	6.2
65.2°	7.5
64.6°	7.6
63.9°	7.7
63.2°	7.8
60.7°	8.2
58.9°	8.5
52.7°	9.7
51.3°	10
47.1°	11
38.9°	13.6
37.8°	14
35.5°	15
19.6°	28
12.2°	45
10.5°	52
9.1°	60
7.0°	78
5.2°	106
4.3°	128
4.2°	131
4.0°	137
3.5°	156
3.5°	158
3.4°	164
3.3°	168
3.1°	180
1.43°	385
1.4°	400
1.26°	437
1.1°	500
1.05°	525
1.0°	560
0.90°	612



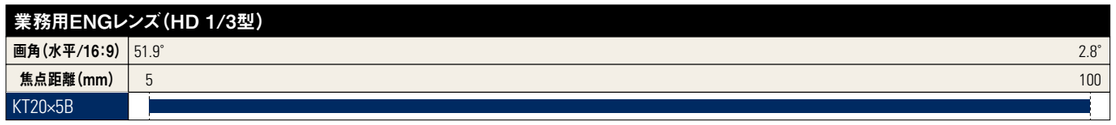
業務用ENGレンズ(HD 1/2型)

画角(水平/16:9)	焦点距離(mm)
75.7°	4.5
57.1°	6.4
6.8°	59
3.1°	128



業務用ENGレンズ(HD 1/3型)

画角(水平/16:9)	焦点距離(mm)
51.9°	5
2.8°	100



独創性の結晶。キヤノン、放送用レンズテクノロジー。

光学性能

設計・加工・組み立てのすべてに超高精度を追求
4Kレンズテクノロジー

2/3型フォーマットの4Kの画素サイズは約2.5μm。HDの半分相当となり、相対的に光学的な各種収差の影響が大きくなります。そのため、レンズ設計上は残存収差をより徹底的に補正するとともに、製造誤差も抑制するなど、高度な設計技術と生産技術の確立が重要です。キヤノンでは、4K映像に求められる優れた解像度や階調性を実現するだけでなく、色にじみや輪郭の色づき等の諸収差についても高い精度で抑制。ズーム全域で画面の中心から周辺まで4K映像に相応しい高品位な解像力とコントラストを実現すると同時に、高い操作性・運用性を追求しています。

■鮮鋭度

R／G／Bすべての色チャネルで高解像力と高コントラストのバランスを追求し、4Kレンズに求められる鮮鋭度を達成。さらに、画質低下を招く色収差を徹底的に抑制することで、優れた色再現性と高品位な映像を実現しています。

■4K対応収差補正技術

最適なズーム、フォーカス方式の採用により、ズームやフォーカスに伴う収差変動を抑制。4Kに相応しい高レベルの収差補正を実現しています。さらに、蛍石やUDガラスの使用と最適配置により、軸上色収差・倍率色収差を良好に補正。輪郭に色づきの少ない、自然で美しい描写性能と、画面の隅々まで優れた色再現性を達成しています。

■HDR対応

キヤノン4Kレンズは、レンズ鏡筒内面の遮光設計やゴースト回避設計、コーティングの最適化によりゴースト・フレアを徹底的に抑制。HDR（ハイダイナミックレンジ）の映像制作に適した光学性能を備えています。また、B／Rチャネルにおける色収差を高度に抑制しており、HDR制作に求められるもう一つの重要要素である広い色域での映像表現にも適しています。

■4K対応フォーカス

4Kカメラでは、イメージセンサーの画素サイズがHDと比較して小さくなるため、焦点距離、Fナンバー、画角が同じであれば、原理的に被写界深度が浅くなり、フォーカス合わせの精度がよりシビアになります。キヤノンの4K放送用レンズは、高性能なサーボモーターや高分解能なエンコーダーを搭載しており、4K撮影で求められる高精度なフォーカス合わせに適しています。

高性能レンズを生む独自の光学材料
蛍石・UDガラス・Hi-UDガラス

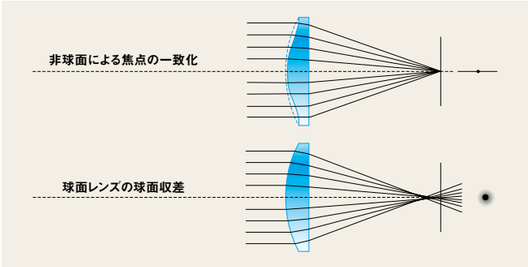
蛍石は光学ガラスにない異常分散性を備えています。キヤノンでは早くから蛍石の有効性に着目し、大口径化にも対応できる人工結晶化を実用化しました。現在多くのキヤノン製レンズに使われている蛍石は、主にズームレンズの前玉部に使用され、望遠側で発生する色収差の補正に有効です。UD*1ガラス・Hi-UDガラス*2も蛍石のように異常分散性を備えており、色収差補正に有効ですが、特にHi-UDガラスは、蛍石と同様に色収差の補正効果を持ちながら、屈折力が高いため球面収差などの補正効果を併せ持っています。Hi-UDガラスはズームレンズの前玉部や変倍部に使用され、望遠側で発生する色収差の他にフォーカシングやズーミングによる収差変動の制御に有効です。

*1 UD：Ultra Low Dispersion
*2 Hi-UD：High Index Ultra Low Dispersion

蛍石

高画質化と小型・軽量化を両立
大口径非球面レンズ

球面レンズは大口径になるほど球面収差が大きくなり、その補正のために大型化が避けられません。これに対して、非球面レンズは収差補正上の理想形状を自由に形成できるため、光学性能の向上とレンズ全系の小型・軽量化を両立するのに最適な手段の一つですが、厳しい精度が要求される放送用レンズに搭載するためには加工精度を飛躍的に向上させる必要があります。キヤノンは、フィールド用高倍率ズームレンズの開発において光学性能の向上とレンズ全系の小型・軽量化の両立を実現するために、大口径非球面とそれに関連する新光学設計技術と大口径加工技術を導入しました。その結果として、XJ86x9.3B（2000年発売）以降に発売したフィールド用高倍率ズームレンズはズーム比に関係なくレンズ全長が一定です。



フォーカスブリージングの抑制
CAFS

CAFS*はフォーカシングに伴う画角変動（ブリージング）をゼロレベルに抑える技術です。例えば、奥から手前にピント送りをした際、画角が望遠側に変化するといった現象を解消し、フレーミングを安定させることができます。原理は、フォーカス群の移動に伴う変倍作用と逆方向にズーミングを機能させることにより、画角への影響を打ち消すというものです。キヤノンのDIGISUPERシリーズは、32bitCPUを搭載したデジタルサーボ技術と独自の補正ノウハウを駆使することで、フォーカス・ズーム操作の違和感や遅延の少ない高速・高精度な制御を実現しています。 *CAFS：Constant Angle Focus System

光学性能と操作性の追求
インナーフォーカス：IF

キヤノンは、放送用レンズの光学性能・操作性を向上させるため、インナーフォーカス方式をいち早く採用しました。これにより、スタジオ/フィールドレンズにおけるM.O.D.の短縮化、広角化の実現、フォーカシングによる色収差変動の軽減、ディストーションの減少などの効果が得られます。また、フォーカスレンズ群の軽量化により低消費電力・高速駆動が可能になります。ポータブルレンズでは、角型フードの装着によるゴースト・フレアーの低減やフィルターが回転しないことによる効果的なフィルターワークを実現しています。

各種収差を極小化する先進の設計技術
パワーオプティカルシステム

キヤノンでは、放送用レンズの開発に必要とされる光学シミュレーションや、収差の理論解析、設計ノウハウをシステム化することにより、高度な光学設計を可能にしてきました。そのノウハウを発展させ、高性能光学材料の特性を最大限に引き出す光学設計技術「パワーオプティカルシステム」を確立し、広範囲の収差補正を実現しています。

オートフォーカス

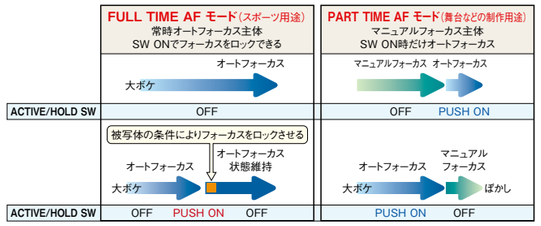
HDTVの要求精度に応えるキヤノンの選択
TTL二次結像位相差検出方式

キヤノンでは、放送用ズームレンズにおけるオートフォーカス機能の利便性に着目し、DIGISUPERの長焦点・高倍率フィールドズームレンズと、広く普及しているスタジオズームレンズの一部にオートフォーカス機能を搭載しています。フォーカスの自動化を図る上でキヤノンが重視したのは、HDTVに対応した高精度と高追従性でした。それらを目的として採用したのが、一眼レフカメラEOSでも実績のある二次結像位相差検出方式です。全ズーム域で高い合焦精度を発揮。また、大きくピントが外れた状態からの合焦速度に優れ、高速で移動する被写体の追従も可能。この方式と高性能なサーボ機能により、実用的で利便性の高いオートフォーカス性能を実現しています。

被写体に合わせて使い分けが可能
AFモード

DIGISUPERは、オートフォーカス機能に2つのモードを用意しています。「FULL TIME AF」は常時オートフォーカスが作動し続けるもので、大ボケ状態から合焦、合焦後の追従までレンズに委ね、フレーミングに専念できるのが利点です。「PART TIME AF」は任意のタイミングで一時的にオートフォーカスを活用できるモードで、マニュアルフォーカスとの併用に適します。両モードとも、ACTIVE/HOLDスイッチで機能のオンとオフを随時切り換えることができるため、撮影状況や表現意図に応じた運用が可能です。

●オートフォーカス 2つの運用形態



フレーミングの自由度を確保
AF合焦枠表示

専用フォーカスデマンドFDJ-P31を使用することにより、ビューファインダーなどに表示されるAF合焦枠の大きさ（3段階）や位置を変更でき、多様なフレーミングで撮影が行えます。 ※合焦枠の変更はカメラとの連動が必要です。

デジタルテクノロジー

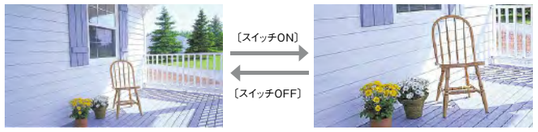
レンズ制御の精度を飛躍的に高める

デジタルサーボシステム/デジタルドライブユニット

1995年、キヤノンはDIGISUPER 70の発売により、放送用ズームレンズのデジタルテクノロジーによる制御を先駆的に開始しました。その技術はENG/EFPレンズにも応用され、今日においても撮影を効率化する豊富な機能を提供しています。キヤノンの放送用ENG/EFPレンズ、業務用ENGレンズは、すべてにデジタルドライブユニットが搭載されています。

■シャトルショット

任意のズームポジションを記憶でき、スイッチを押すと最高速でそのポジションに移動し、ボタンを離すと元のポジションに戻ります。「引き」と「寄り」を繰り返すような場面で効果的です。



通常撮影中の画角A　　シャトルメモリーの画角B

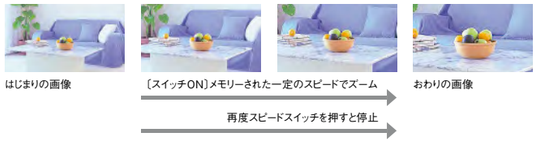
■フレーミングプリセット

スイッチを押すことで、記憶したズームポジションに最高速またはプリセットした速度で移動します。リハーサルで決定した画角とズームスピードを本撮影で容易に再現できます。フォーカスサーボ対応レンズでは、フォーカスポジションも記憶できます。

通常撮影中の画角A　　フレームメモリーの画角B

■スピードプリセット

あらかじめ記憶させたズームスピードを、スイッチを押すだけで再現します。ズームの立ち上がり、止まり方についても設定が可能です。



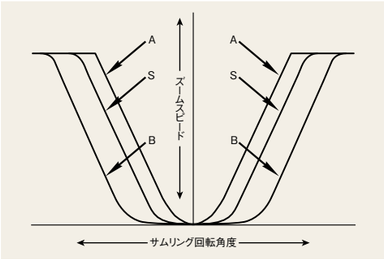
■ズームトラック

ズームの制御範囲を広角側・望遠側それぞれに設定することができ、予測される被写体距離やフレーミングに対して、意図しない画角にズームするケースを抑制します。

■ズーム出力曲線の選択

スタジオ/フィールドレンズ用ズームデマンドでは、ズーム出力曲線（サムリング回転角度に対するズームスピードのカーブ特性）を用意されたパターンの中から選択することができます。

【ズーム出力曲線の一例】



高精度で自然な合成をサポート

バーチャルスタジオシステム連携

キヤノンの放送用レンズは16bitエンコーダを採用することにより、アナログ位置センサー（10bit相当）に対してはるかに高い分解能で位置情報を検知・出力できるため、高精度で自然な合成が可能です。

さらなる運用効率の向上

新開発ドライブユニット（タイプS）

新開発ドライブユニット*1の採用によりシステムの運用効率がさらに向上しました。

- 電源投入時の初期化操作をすることなく、カメラ側の収差補正機能に対応
- バッテリー使用時において、従来機種に比べ約10%*2の消費電力を削減
- 高精度な位置検出により、実際の映像とバーチャル映像のキャリブレーションが容易
- 20PIN端子を3ヵ所備えることで、フルサーボ仕様においてもバーチャル端子を確保
- ディスプレイに簡易モードを追加しシンプルなメニュー構成を実現

*1 タイプ（型名の末尾）がSのドライブユニット
*2 ズーム・フォーカス・アイリスが作動時において

サーボとマニュアルをシームレスに切り換え

クラッチレスズーム機構*

ズーミングの際、クラッチレバーを切り換えることなく、サーボ制御とマニュアル操作が可能です。サーボ制御時でも瞬時に手動でフレーミングを変更できるほか、マニュアル操作から連続してサーボによるスローズームを行うなど、柔軟なズーミングを実現します。

*放送用ENG/EFPレンズの一部モデルに採用（オプション）。

光学防振機構

揺れのない安定した映像を実現

イメージスタビライザー：IS

キヤノンは2000年、レンズシフト方式の防振機構を搭載した放送用フィールドズームレンズを世界に先駆けて発売*。すでにポータブルズームレンズ用の防振アダプターIS-20Bで効果を実証していたVAP方式と合わせ、放送用レンズにおける光学防振の端緒を開きました。これにより、長焦点でのフィールド撮影時に障害となっていた、風や撮影台の振動に起因する像ブレを大幅に抑制。HDTVに求められるシャープな映像を提供可能としています。

*DIGISUPER 86 XS（MJ86×9.3B）に採用。放送用フィールドズームレンズとして世界初。キヤノン調べ。

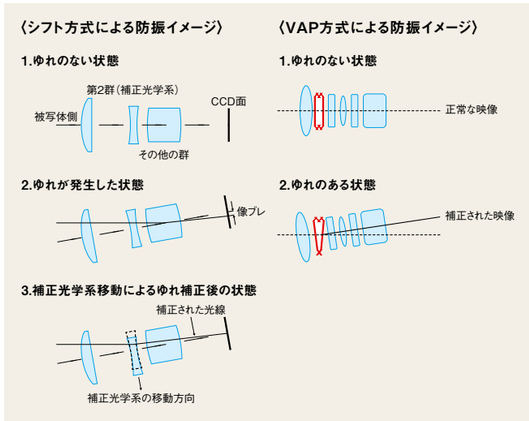
■レンズシフト方式（Shift-IS）

キヤノンがいち早く開発に成功し、EFレンズで評価を確立したレンズ内手ブレ補正機構を高精度・高性能に発展させたものが放送用レンズの光学防振機構です。レンズ内のセンサーで揺れを検知し、レンズ群の一部（補正光学系）を光軸に対して垂直方向に移動、光線を屈折させることにより像ブレを打ち消します。補正光学系をレンズ内に配置できるため、光学系全体の小型化が可能。長焦点でも効果が得られるのが利点で、高倍率ズームレンズに適します。

■VAP方式（VAP-IS）

VAP*1は高屈折液体を封入した蛇腹構造のユニットで、光線を3次元的に制御することが可能です。肩担ぎ時に見られる低周波の揺れから、車載時などで問題となる高周波の揺れまで広く対応し、かつ大きな補正角を確保できる特徴があります。キヤノンでは、防振機構を内蔵した世界初のHDTV用ポータブルズームレンズでもVAP方式を採用しています*2。

*1 VAP：Vari-Angle Prism（頂角可変プリズム）
*2 HJ15×8.5B KRS-Vに採用（2010年発売）。業務用ポータブルズームレンズとして。キヤノン調べ。

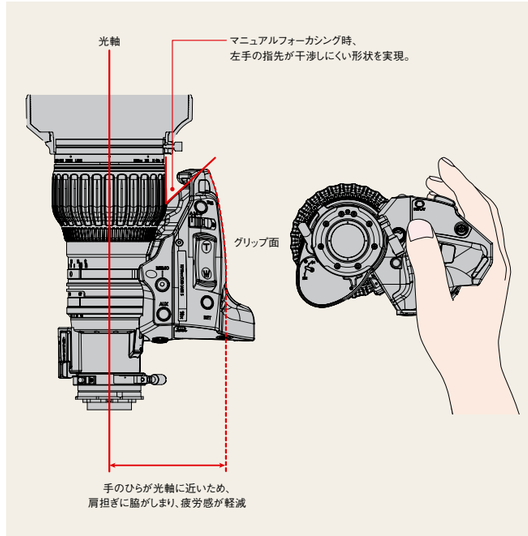


エルゴノミック・デザイン

優れた操作感を実現

小型・軽量ドライブユニット

ポータブルレンズのドライブユニットは小型・軽量設計で、手のひらとレンズ光軸が接近し、取り回し時に違和感が少ないほか、肩担ぎ時も脇がしまり疲労感が軽減します。手の形状に合わせた自由曲面の採用とゴム製の指がかりの配置により、良好なホールド感を実現しています。また、フォーカスリング部分のスペースを広く確保することで、マニュアルフォーカス時の操作を容易にしています。



放送用スタジオ/フィールドレンズ

放送局のスタジオ番組や、スポーツをはじめとした各種イベント中継などに使用されるレンズです。

4K 2/3型 / HD 2/3型

	UHD DIGISUPER 90 UHDxs 光学防振システム搭載		UHD DIGISUPER 86 UHDxs 光学防振システム搭載		UHD DIGISUPER 27 UHDxs		DIGISUPER 100AF HDxs 光学防振システム搭載 オートフォーカス	
外観								
型名	UJ90×9B ISS		UJ86×9.3B ISS		UJ27×6.5B ISS		XJ100×9.3B AF ISS	
ズーム比	90×		86x		27x		100×	
焦点距離	9～810mm	18～1620mm	9.3～800mm	18.6～1600mm	6.5～180mm	13～360mm	9.3～930mm	18.6～1860mm
最大口径比(Fナンバー)	F2.4 (9～486mm) F4.0 (810mm)	F4.8 (18～972mm) F8.0 (1620mm)	F1.7 (9.3～340mm) F4.0 (800mm)	F3.4 (18.6～680mm) F8.0 (1600mm)	F1.5 (6.5～123mm) F2.2 (180mm)	F3.0 (13～246mm) F4.4 (360mm)	F1.7 (9.3～296mm) F4.7 (930mm)	F3.4 (18.6～592mm) F9.4 (1860mm)
画角	56.1°×33.4° (9mm) 0.68°×0.38° (810mm)	29.9°×17.1° (18mm) 0.34°×0.19° (1620mm)	54.6°×32.4° (9.3mm) 0.69°×0.39° (800mm)	28.9°×16.5° (18.6mm) 0.34°×0.19° (1600mm)	72.9°× 45.1° (6.5mm) 3.1°× 1.7° (180mm)	40.5°× 23.5° (13mm) 1.5°× 0.9° (360mm)	54.6°×32.4° (9.3mm) 0.59°×0.33° (930mm)	28.9°×16.5° (18.6mm) 0.30°×0.17° (1860mm)
最至近撮影距離	3.0m		3.0m		0.6m		3.0m	
最近接時の撮影範囲	287.9×161.9cm (9mm) 3.3×1.9cm (810mm)	144.0×81.0cm (18mm) 1.7×1.0cm (1620mm)	271.9×152.9cm (9.3mm) 3.3×1.9cm (800mm)	136.0×76.5cm (18.6mm) 1.7×1.0cm (1600mm)	106.1×59.7cm (6.5mm) 3.8×2.1cm (180mm)	53.1×29.9cm (13mm) 1.9×1.1cm (360mm)	276.4×155.5cm (9.3mm) 2.8×1.6cm (930mm)	138.2×77.8cm (18.6mm) 1.4×0.8cm (1860mm)
外形寸法(幅×高さ×長さ)	約250.6×255.5×610mm		約250.6×255.5×637.4mm		約250.6×255.5×550mm		約250.6×255.5×661.5mm	
質量	約23.2kg ※		約27.0kg ※		約21.5kg ※		約26.8kg ※	

※レンズ本体のみ（サーボモジュール含まず）

HD 2/3型

	DIGISUPER 86AF HDxs 光学防振システム搭載 オートフォーカス		DIGISUPER 27AF HDxs オートフォーカス		DIGISUPER 100 HDxs 光学防振システム搭載		DIGISUPER 95 TELE HDxs 光学防振システム搭載	
外観								
型名	XJ86×9.3B AF ISS		XJ27×6.5B AF ISS		XJ100×9.3B A ISS/IDS		XJ95×12.4B ISS/IDS	
ズーム比	86×		27×		100×		95×	
焦点距離	9.3～800mm	18.6～1600mm	6.5～180mm	13～360mm	9.3～930mm	18.6～1860mm	12.4～1178mm	24.8～2356mm
最大口径比(Fナンバー)	F1.7 (9.3～340mm) F4.0 (800mm)	F3.4 (18.6～680mm) F8.0 (1600mm)	F1.5 (6.5～123mm) F2.2 (180mm)	F3.0 (13～246mm) F4.4 (360mm)	F1.7 (9.3～296mm) F4.7 (930mm)	F3.4 (18.6～592mm) F9.4 (1860mm)	F2.5 (12.4～491mm) F6.0 (1178mm)	F5.0 (24.8～982mm) F12.0 (2356mm)
画角	54.6°×32.4° (9.3mm) 0.69°×0.39° (800mm)	28.9°×16.5° (18.6mm) 0.34°×0.19° (1600mm)	72.9°×45.1° (6.5mm) 3.1°×1.7° (180mm)	40.5°×23.5° (13mm) 1.5°×0.9° (360mm)	54.6°×32.4° (9.3mm) 0.59°×0.33° (930mm)	28.9°×16.5° (18.6mm) 0.30°×0.17° (1860mm)	42.3°×24.6° (12.4mm) 0.47°×0.26° (1178mm)	21.9°×12.4° (24.8mm) 0.23°×0.13° (2356mm)
最至近撮影距離	3.0m		0.6m		3.0m		3.0m	
最近接時の撮影範囲	276.4×155.5cm (9.3mm) 3.2×1.8cm (800mm)	138.2×77.8cm (18.6mm) 1.6×0.9cm (1600mm)	106.1×59.7cm (6.5mm) 3.8×2.1cm (180mm)	53.1×29.9cm (13mm) 1.9×1.1cm (360mm)	276.4×155.5cm (9.3mm) 2.8×1.6cm (930mm)	138.2×77.8cm (18.6mm) 1.4×0.8cm (1860mm)	209.5×117.8cm (12.4mm) 2.3×1.3cm (1178mm)	104.8×58.9cm (24.8mm) 1.2×0.7cm (2356mm)
外形寸法(幅×高さ×長さ)	約250.6×255.5×661.5mm		約250.6×255.5×567mm		約250.6×255.5×610mm		約250.6×255.5×610mm	
質量	約26.8kg ※		約23.3kg ※		約23.5kg ※		約23.2kg ※	

※レンズ本体のみ（サーボモジュール含まず）

HD 2/3型

	DIGISUPER 95 HDxs 光学防振システム搭載		DIGISUPER 80 HDxs 光学防振システム搭載		DIGISUPER 76 HDxs		DIGISUPER 60 xs HDxs
外観							
型名	XJ95×8.6B ISS/IDS		XJ80×8.8B ISS/IDS		XJ76×9B ISS/IDS		XJ60×9B ISS
ズーム比	95×		80×		76×		60×
焦点距離	8.6～820mm	17.2～1640mm	8.8～710mm	17.6～1420mm	9.0～690mm	18.0～1380mm	9～540mm	18～1080mm
最大口径比(Fナンバー)	F1.7 (8.6～340mm) F4.1 (820mm)	F3.4 (17.2～680mm) F8.2 (1640mm)	F1.7 (8.8～340mm) F3.55 (710mm)	F3.4 (17.6～680mm) F7.1 (1420mm)	F1.7 (9.0～340mm) F3.45 (690mm)	F3.4 (18.0～680mm) F6.9 (1380mm)	F1.7 (9 ～ 306mm) F3.0 (540mm)	F3.4 (18～612mm) F6.0 (1080mm)
画角	58.3°×34.9° (8.6mm) 0.67°×0.38° (820mm)	31.2°×17.8° (17.2mm) 0.34°×0.19° (1640mm)	57.2°×34.1° (8.8mm) 0.77°×0.44° (710mm)	30.5°×17.4° (17.6mm) 0.39°×0.22° (1420mm)	56.1°×33.4° (9mm) 0.80°×0.45° (690mm)	29.9°×17.1° (18.0mm) 0.40°×0.22° (1380mm)	56.1°×33.4° (9mm) 1.02°×0.57° (540mm)	29.9°×17.1° (18mm) 0.51°×0.29° (1080mm)
最至近撮影距離	3.0m		3.0m		3.0m		2.8m
最近接時の撮影範囲	298.1×167.7cm (8.6mm) 3.2×1.8cm (820mm)	149.1×83.9cm (17.2mm) 1.6×0.9cm (1640mm)	290.0×163.1cm (8.8mm) 3.7×2.1cm (710mm)	145.0×81.6cm (17.6mm) 1.9×1.1cm (1420mm)	282.4×158.9cm (9mm) 3.8×2.1cm (690mm)	141.2×79.5cm (18.0mm) 1.9×1.1cm (1380mm)	265.1×149.1cm (9mm) 4.5×2.5cm (540mm)	132.6×74.6cm (18.6m) 2.3×1.3cm (1080mm)
外形寸法(幅×高さ×長さ)	約250.6×255.5×610mm		約250.6×255.5×610mm		約250.6×255.5×610mm		約250.6×255.5×547.8mm
質量	約23.2kg ※		約23.2kg ※		約23.0kg ※		約19.9kg ※

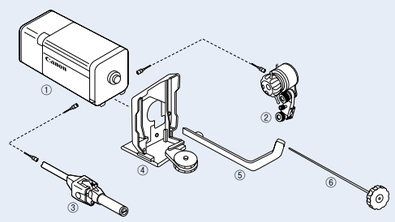
※レンズ本体のみ（サーボモジュール含まず）

HD 2/3型 / SD 2/3型

	DIGISUPER 27 HDxs		DIGISUPER 22 xs HDxs		DIGISUPER 62 TELE	
外観						
型名	XJ27×6.5B ISS/IDS		XJ22×7.3B ISS		PJ62 ×13.5B ISS	
ズーム比	27×		22×		62×	
焦点距離	6.5～180mm	13～360mm	7.3～161mm	14.6～322mm	13.5～840mm	27～1680mm
最大口径比(Fナンバー)	F1.5 (6.5～123mm) F2.2 (180mm)	F3.0 (13～246mm) F4.4 (360mm)	F1.8 (7.3～111.5mm) F2.6 (161mm)	F3.6 (14.6～223mm) F5.2 (322mm)	F2.2 (13.5～411mm) F4.5 (840mm)	F4.4 (27～822mm) F9.0 (1680mm)
画角	72.9°×45.1° (6.5mm) 3.1°×1.7° (180mm)	40.5°×23.5° (13mm) 1.5°×0.9° (360mm)	66.7°×40.6° (7.3mm) 3.4°×1.9° (161mm)	36.4°×21.0° (14.6mm) 1.7°×1.0° (322mm)	39.1°×22.6° (13.5mm) 0.65°×0.37° (840mm)	20.2°×11.4° (27mm) 0.33°×0.18° (1680mm)
最至近撮影距離	0.6m		0.8m		2.4m	
最近接時の撮影範囲	106.1×59.7cm (6.5mm) 3.8×2.1cm (180mm)	53.1×29.9cm (13mm) 1.9×1.1cm (360mm)	118.1×66.4cm (7.3mm) 5.2×2.9cm (161mm)	59.1×33.2cm (14.6mm) 2.6×1.5cm (322mm)	157.0×88.3cm (13.5mm) 2.5×1.4cm (840mm)	78.5×44.2cm (27mm) 1.3×0.7cm (1680mm)
外形寸法(幅×高さ×長さ)	約250.6×255.5×550mm		約165×175×336mm		約250.6×255.5×574.7mm	
質量	約21.9kg ※		約6.1kg		約21.3kg ※	

放送用スタジオ/フィールドレンズ用アクセサリー

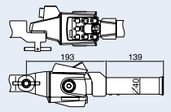
レンズシステム基本構成例



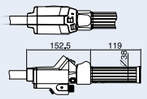
①	レンズ本体
②	フォーカスデマンド
③	ズームデマンド
④	レンズサポーター
⑤	アームユニット（IDSのみ）
⑥	操作棒（IDSのみ）

ズームデマンド

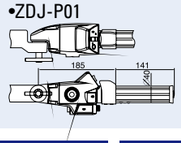
•ZDJ-D02



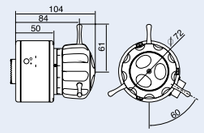
•ZDJ-DN2



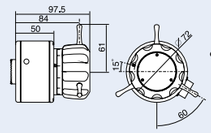
•ZDJ-P01



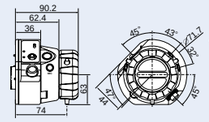
フォーカスデマンド



•FDJ-D02
反転切換え
フォーカスカーブ切換え

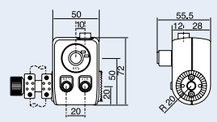


•FDJ-P01
反転切換え
フォーカスカーブ切換え

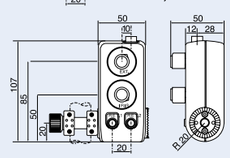


•FDJ-P31
反転切換え
フォーカスカーブ切換え
オートフォーカス操作機能

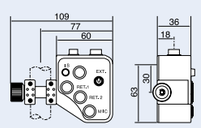
スイッチボックス



•SWB-EVR
エクステンダー切換え
RET1、2

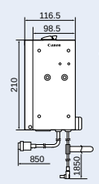


•SWB-EVRI
エクステンダー切換え
RET1、2　アイリス操作



•SWB-EVM
エクステンダー切換え
RET1、2、MIC

補助電源



•ダブルバッテリーパック
バッテリー2個使用可能
・ポータブルカメラでサーボを運用するための電源供給。
・電動押し引きを使用する時の補助電源供給。

レンズサポーター

•SUP-NP2 S（BTAマウント用）

付属品

•18P-18P デマンドケーブル
ZDJ-D01,FDJ-D02等のデマンドとレンズ本体を繋ぐケーブル

•18P-12P デマンドケーブル
ZDJ-DN2,FDJ-P01等のデマンドとレンズ本体を繋ぐケーブル

•20P-18P デマンドケーブル（BDC-11）
ZDJ-D02,FDJ-D02等のデマンドとデジタルドライブのENGレンズを繋ぐケーブル

•20P-12P デマンドケーブル（BDC-21）
ZDJ-P01,FDJ-P01等のデマンドとデジタルドライブのENGレンズを繋ぐケーブル

•12P-12P SW BOX ケーブル
各種SW BOXとレンズ本体を繋ぐケーブル

•IS リモートユニット
防振機能のON/OFFを操作するユニット

放送用ENG/EFPレンズ

記者会見・ニュース撮影などの報道用途や屋内外のロケなど、番組制作のさまざまな場面で使用されるレンズです。

4K 2/3型

	CJ45e×13.6B UHDxs 光学防振システム搭載		CJ45e ×9.7B UHDxs 光学防振システム搭載	
外観	NEW		NEW	
型名	CJ45e×13.6B IASE-V H		CJ45e×9.7B IASE-V H	
ズーム比	45×		45×	
焦点距離	13.6〜612mm	27.2〜1224mm	9.7〜437mm	19.4〜874mm
最大口径比（Fナンバー）	F2.8 (13.6〜312mm) F5.5 (612mm)	F5.6 (27.2〜624mm) F11.0 (1224mm)	F:2.0 (9.7〜224mm) F3.9 (437mm)	F4.0 (19.4〜448mm) F7.8 (874mm)
画角	38.9°×22.5° (13.6mm) 0.90°×0.51° (612mm)	20.0°×11.3° (27.2mm) 0.45°×0.25° (1224mm)	52.7°×31.1° (9.7mm) 1.26°×0.71° (437mm)	27.8°×15.8° (19.4mm) 0.63°×0.35° (874mm)
最至近撮影距離	2.8m		2.8m	
最近接時の撮影範囲	182.9×102.9cm (13.6mm) 4.2×2.4cm (612mm)	91.5×51.5cm (27.2mm) 2.1×1.2cm (1224mm)	254.3×143.0cm (9.7mm) 5.8×3.3cm (437mm)	127.2×71.5cm (19.4mm) 2.9×1.7cm (874mm)
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約173.2×147.5×355.0mm		約173.2×147.5×337.0mm	
質量	約5.64kg（本体のみ）		約5.60kg（本体のみ）	

	CJ20e×7.8B UHDxs	
外観		
型名	CJ20e×7.8B IASE S	
ズーム比	20×	
焦点距離	7.8〜156mm	15.6〜312mm
最大口径比（Fナンバー）	F1.8 (7.8〜108mm) F2.6 (156mm)	F3.6 (15.6〜216mm) F5.2 (312mm)
画角	63.2°×38.2° (7.8mm) 3.5°×2.0° (156mm)	34.2°× 19.6° (15.6mm) 1.8°× 1.0° (312mm)
最至近撮影距離	0.8m	
最近接時の撮影範囲	91.7×51.6cm (7.8mm) 4.8×2.7cm (156mm)	45.9×25.8cm (15.6mm) 2.4×1.4cm (312mm)
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約169.9×114.4×230.0mm	
質量	約2.18kg（本体のみ）	

	CJ12e×4.3B UHDxs	
外観		
型名	CJ12e×4.3B IRSE S/IASE S	
ズーム比	12×	
焦点距離	4.3〜52mm	8.6〜104mm
最大口径比（Fナンバー）	F1.8 (4.3〜40mm) F2.4 (52mm)	F3.6 (8.6〜80mm) F4.8 (104mm)
画角	96.3°× 64.2° (4.3mm) 10.5°× 5.9° (52mm)	58.3°×34.9° (8.6mm) 5.3°×3.0° (104mm)
最至近撮影距離	0.3m	
最近接時の撮影範囲	76.4×43.0cm (4.3mm) 6.0×3.4cm (52mm)	38.2×21.5cm (8.6mm) 3.0×1.7cm (104mm)
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約163.5×108.0×247.8mm	
質量	約2.1kg（IRSE S、本体のみ）	

HD 2/3型

	HJ40e×14B HDXS 光学防振システム搭載		HJ40e×10B HDXS 光学防振システム搭載		HJ15e×8.5B HDXS 光学防振システム搭載	
外観						
型名	HJ40e×14B IASE-V H		HJ40e×10B IASE-V H		HJ15e×8.5B KRSE-V S	
ズーム比	40×		40×		15×	
焦点距離	14〜560mm	28〜1120mm	10〜400mm	20〜800mm	8.5〜128mm	
最大口径比（Fナンバー）	F2.8 (14〜307mm) F5.1 (560mm)	F5.6 (28〜614mm) F10.2 (1120mm)	F2.0 (10〜220mm) F3.65 (400mm)	F4.0 (20〜440mm) F7.3 (800mm)	F2.5 (8.5〜68mm) F4.7 (128mm)	
画角	37.8°× 21.8° (14mm) 1.0°× 0.6° (560mm)	19.4°×11.0° (28mm) 0.5°×0.3° (1120mm)	51.3°×30.2° (10mm) 1.4°×0.8° (400mm)	27.0°×15.4° (20mm) 0.7°×0.4° (800mm)	58.9°×35.2° (8.5mm) 4.3°×2.4° (128mm)	
最至近撮影距離	2.8m		2.8m		0.8m	
最近接時の撮影範囲	177.1×99.5cm (14mm) 4.5×2.5cm (560mm)	88.6×49.8cm (28mm) 2.3×1.3cm (1120mm)	248.4×139.7cm (10mm) 6.2×3.5cm (400mm)	124.2×69.9cm (20mm) 3.1×1.8cm (800mm)	95.8×53.9cm (8.5mm) 6.4×3.6cm (128mm)	
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約167.5×133.0×355.5mm		約167.5×133.0×335.4mm		約170.2×116.2×239.1mm	
質量	約5.55kg		約5.5kg		約1.99kg	

	HJ18e×28B HDXS		HJ21e×7.5B HDXS		HJ24e×7.5B HDXS	
外観						
型名	HJ18e×28B IASE S		HJ21e×7.5B IASE S		HJ24e×7.5B IRSE S/IASE S	
ズーム比	18×		21×		24×	
焦点距離	28〜500mm	56〜1000mm	7.5〜158mm	15〜316mm	7.5〜180mm	15〜360mm
最大口径比（Fナンバー）	F2.8 (28〜286mm) F4.9 (500mm)	F5.6 (56〜572mm) F9.8 (1000mm)	F1.9 (7.5〜116mm) F2.6 (158mm)	F3.8 (15〜232mm) F5.2 (316mm)	F1.8 (7.5〜120mm) F2.7 (180mm)	F3.6 (15〜240mm) F5.4 (360mm)
画角	19.6°×11.1° (28mm) 1.1°× 0.6° (500mm)	9.9°×5.6° (56mm) 0.6°×0.3° (1000mm)	65.2°×39.6° (7.5mm) 3.5°×2.0° (158mm)	35.5°×20.4° (15mm) 1.7°×1.0° (316mm)	65.2°×39.6° (7.5mm) 3.1°×1.7° (180mm)	35.5°×20.4° (15mm) 1.5°×0.9° (360mm)
最至近撮影距離	2.2m		0.85m		0.80m	
最近接時の撮影範囲	71.1×40.0cm (28mm) 4.1×2.3cm (500mm)	35.6×20.0cm (56mm) 2.1×1.2cm (1000mm)	120.4×67.7cm (7.5mm) 5.6×3.2cm (158mm)	60.2×33.9cm (15mm) 2.8×1.6cm (316mm)	96.0×54.0cm (7.5mm) 4.1×2.3cm (180mm)	48.0×27.0cm (15mm) 2.1×1.2cm (360mm)
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約176.2×120.8×268.3mm		約175.2×119.8×260.1mm		約164.6×109.1×221.4mm	
質量	約2.56kg		約2.69kg		約1.78kg（IRSE S、本体のみ）	

	HJ18e×7.6B HDXS		HJ17e×6.2B HDXS		HJ14e×4.3B HDXS	
外観						
型名	HJ18e×7.6B IRSE S/IASE S		HJ17e×6.2B IRSE S/IASE S		HJ14e×4.3B IRSE S/IASE S	
ズーム比	18×		17×		14×	
焦点距離	7.6〜137mm	15.2〜274mm	6.2〜106mm	12.4〜212mm	4.3〜60mm	8.6〜120mm
最大口径比（Fナンバー）	F1.8 (7.6〜103mm) F2.4 (137mm)	F3.6 (15.2〜206mm) F4.8 (274mm)	F1.8 (6.2〜65.8mm) F2.9 (106mm)	F3.6 (12.4〜131.6mm) F5.8 (212mm)	F1.8 (4.3〜40mm) F2.7 (60mm)	F3.6 (8.6〜80mm) F5.4 (120mm)
画角	64.6°×39.1° (7.6mm) 4.0°×2.3° (137mm)	35.1°×20.1° (15.2mm) 2.0°×1.1° (274mm)	75.5°×47.1° (6.2mm) 5.2°×2.9° (106mm)	42.3°×24.6° (12.4mm) 2.6°×1.5° (212mm)	96.3°×64.2° (4.3mm) 9.1°×5.2° (60mm)	58.3°×34.9° (8.6mm) 4.6°×2.6° (120mm)
最至近撮影距離	0.56m		0.4m		0.3m	
最近接時の撮影範囲	65.5×36.8cm (7.6mm) 3.8×2.1cm (137mm)	32.8×18.4cm (15.2mm) 1.9×1.1cm (274mm)	73.3×41.2cm (6.2mm) 4.1×2.3cm (106mm)	36.7×20.6cm (12.4mm) 2.1×1.2cm (212mm)	76.4×43.0cm (4.3mm) 5.2×2.9cm (60mm)	38.2×21.5cm (8.6mm) 2.6×1.5cm (120mm)
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約160.5×105.0×206.2mm		約165.0×109.5×240.5mm		約163.5×108.0×247.8mm	
質量	約1.58kg（IRSE S、本体のみ）		約1.97kg（IRSE S、本体のみ）		約1.99kg（IRSE S、本体のみ）	

放送用ENG/EFPレンズ

HD 2/3型

	KJ22e×7.6B		KJ17e×7.7B		KJ10e×4.5B	
外観						
型名	KJ22e×7.6B IRSE S/IASE S		KJ17e×7.7B IRSE S/IASE S		KJ10e×4.5B IRSE S/IASE S	
ズーム比	22×		17×		10×	
焦点距離	7.6〜168mm	15.2〜336mm	7.7〜131mm	15.4〜262mm	4.5〜45mm	9〜90mm
最大口径比（Fナンバー）	F1.8 (7.6〜116.3mm) F2.6 (168mm)	F3.6 (15.2〜232.6mm) F5.2 (336mm)	F1.8 (7.7〜102.5mm) F2.3 (131mm)	F3.6 (15.4〜205mm) F4.6 (262mm)	F1.8 (4.5〜34.5mm) F2.35 (45mm)	F3.6 (9〜68.9mm) F4.7 (90mm)
画角	64.6°×39.1° (7.6mm) 3.3°×1.8° (168mm)	35.1°×20.1° (15.2mm) 1.6°×0.9° (336mm)	63.9°×38.6° (7.7mm) 4.20°×2.36° (131mm)	34.6°×19.9° (15.4mm) 2.10°×1.18° (262mm)	93.7°×61.9° (4.5mm) 12.2°×6.9° (45mm)	56.1°×33.4° (9mm) 6.1°×3.4° (90mm)
最至近撮影距離	0.8m		0.6m		0.3m	
最近接時の撮影範囲	95.0×53.4cm (7.6mm) 4.4×2.5cm (168mm)	47.5×26.7cm (15.2mm) 2.2×1.3cm (336mm)	68.5×38.5cm (7.7mm) 4.2×2.4cm (131mm)	34.3×19.3cm (15.4mm) 2.1×1.2cm (262mm)	74.1×41.7cm (4.5mm) 6.4×3.6cm (45mm)	37.0×20.8cm (9mm) 3.2×1.8cm (90mm)
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約164.7×112.1×218.6mm		約159.3×106.6×197.8mm		約168.2×110.6×237.7mm	
質量	約1.82kg（IRSE、本体のみ）		約1.48kg（IRSE、本体のみ）		約1.83kg（IRSE A、本体のみ）	

SD 2/3型

	J35e×15B4		J35e×11B4	
外観				
型名	J35ex15B4 IASE H SX12		J35ex11B4 IASE H SX12	
ズーム比	35×		35×	
焦点距離	15〜525mm	30〜1050mm	11〜385mm	22〜770mm
最大口径比（Fナンバー）	F2.7 (15〜301.5mm) F4.7 (525mm)	F5.4 (30〜602mm) F9.4 (1050mm)	F2.0 (11〜226.5mm) F3.4 (385mm)	F4.0 (22〜453mm) F6.8 (770mm)
画角	35.5°×20.4° (15mm) 1.05°×0.59° (525mm)	18.2°×10.3° (30mm) 0.52°×0.29° (1050mm)	47.1°×27.6° (11mm) 1.43°×0.80° (385mm)	24.6°×14.0° (22mm) 0.71°×0.40° (770mm)
最至近撮影距離	2.2m		2.2m	
最近接時の撮影範囲	129.2×72.7cm (15mm) 3.8×2.1cm (525mm)	64.6×36.4cm (30mm) 1.9×1.1cm (1050mm)	176.8×99.5cm (11mm) 5.1×2.9cm (363mm)	88.4×49.8cm (22mm) 2.6×1.5cm (770mm)
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約166.3×134.2×333.5mm		約166.3×134.2×316.1mm	
質量	約4.44kg		約4.36kg	

業務用ENGレンズ

ホールでのコンサート収録や結婚式の記録などに使用されるレンズです。

HD 2/3型

	KJ20×8.2B		KJ20×8.2B	KJ13×6B
外観				
型名	KJ20×8.2B IRSD		KJ20×8.2B KRSD	KJ13×6B KRSD
ズーム比	20×		20×	13×
焦点距離	8.2〜164mm	16.4〜328mm	8.2〜164mm	6〜78mm
最大口径比（Fナンバー）	F1.9 (8.2〜115.4mm) F2.7 (164mm)	F3.8 (16.4〜230.8mm) F5.4 (328mm)	F1.9 (8.2〜115.4mm) F2.7 (164mm)	F2.0 (6〜58mm) F2.7 (78mm)
画角	60.7°×36.5° (8.2mm) 3.4°×1.9° (164mm)	32.6°×18.7° (16.4mm) 1.7°×0.9° (328mm)	60.7°×36.5° (8.2mm) 3.4°×1.9° (164mm)	77.3°×48.5° (6mm) 7.0°×4.0° (78mm)
最至近撮影距離	0.9m		0.9m	0.4m
最近接時の撮影範囲	98.2×55.2cm (8.2mm) 5.0×2.8cm (164mm)	49.1×27.6cm (16.4mm) 2.5×1.4cm (328mm)	98.2×55.2cm (8.2mm) 5.0×2.8cm (164mm)	74.3×41.8cm (6mm) 5.4×3.0cm (78mm)
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約163.3×103.0×208.0mm		約163.3×103.0×181.8mm	約165.4×105.1×211.7mm
質量	約1.42kg		約1.25kg	約1.59kg

HD 1/2型 / HD 1/3型

	KH20×6.4		KH13×4.5	KT20×5B
外観				
型名	KH20×6.4 KRSD SY14		KH13×4.5 KRSD SY14	KT20×5B KRSD
ズーム比	20×		13×	20×
焦点距離	6.4〜128mm		4.5〜59mm	5〜100mm
最大口径比（Fナンバー）	F1.4 (6.4〜89.6mm) F2.0 (128mm)		F1.5 (4.5〜44mm) F2.0 (59mm)	F1.4 (5〜90.3mm) F1.55 (100mm)
画角	57.1°×34.1° (6.4mm) 3.1°×1.8° (128mm)		75.7°×46.9° (4.5mm) 6.8°×3.8° (59mm)	51.9°×30.6° (5mm) 2.8°×1.6° (100mm)
最至近撮影距離	0.9m		0.4m	0.9m
最近接時の撮影範囲	89.8×50.5cm (6.4mm) 4.6×2.6cm (128mm)		73.4×41.3cm (4.5mm) 5.4×3.0cm (59mm)	82.1×46.2cm (5mm) 4.2×2.4cm (100mm)
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約163.3×103.0×182.5mm		約165.4×105.1×215.3mm	約163.3×103.0×171.2mm
質量	約1.27kg		約1.59kg	約1.19kg

変換マウント

LO-32BMT
LCV-40B

LCV-41E

型番	対象レンズ※1	適合カメラ	テレサイド変化量	電源コネクター対応
LO-32BMT	2/3型B4マウント	1/2型ソニー製ホットシューカメラ※2	約1.4×	
LCV-40B	2/3型B4マウント	1/2型標準マウントカメラ	約1.4×	
LCV-41E	2/3型B4マウント	ソニー製PMW-EX3専用	約1.4×	レンズケーブル12P→EX3ホットシュー14P

※1 各種変換マウントを使用した場合、レンズ＋アクセサリー合計2kg以内が保証値です。
※2 PMW-EX3を除く

放送用ENG/EFPレンズ・業務用ENGレンズ用光学系アクセサリー

適合表

分　類	型　名	CJ45ex9.7B CJ45ex13.6B	CJ12ex4.3B HJ14ex4.3B HJ21ex7.5B HJ40ex10B HJ40ex14B HJ18ex28B KJ10ex4.5B	HJ15ex8.5B	CJ20ex7.8B	HJ24ex7.5B KJ22ex7.6B	HJ17ex6.2B KJ13x6B KH13x4.5	HJ18ex7.6B KJ20x8.2B KJ17ex7.7B KH20x6.4 KT20x5B	効果及び仕様	
テレサイドコンバーター※1	T15HG				●	●		●	●レンズ前面に取り付けると、焦点距離が長焦点側に1.5倍シフトします。 ●マスターレンズのFナンバーは変わりません。 ●至近距離は（テレサイドコンバーターの倍率）^{2}×マスターレンズの至近距離の値に変化します。 ●テレサイドコンバーターを取り付けますと、ワイド側が若干ケラれますのでご注意ください。	テレサイドコンバーター
ワイドコンバーター※1	W80HG				●	●		●	●レンズ前面に取り付けると、焦点距離が短焦点側に0.8倍シフトします。 ●マスターレンズのFナンバーは変わりません。 ●至近距離は（ワイド・コンバーターの倍率）^{2}×マスターレンズの至近距離の値に変化します。	ワイドコンバーター
ワイドアタッチメント※1	WA75HD 在庫僅少					●		●	●レンズの前面に取り付け、簡易的にマスターレンズのワイド端を短焦点化します。 ●焦点距離はマスターレンズのワイド側焦点距離×アタッチメントの倍率。 ●ピント合わせはマクロレバー（またはフランジバック調整リング）で行うため、ズーミングはできません。	ワイドアタッチメント
	WA75HG				●	●		●		
フィッシュアイ アタッチメント※1	FEA-HD 在庫僅少					●		●	●レンズ前面に取り付け、魚眼レンズのように特殊効果を出すために使います。 ●焦点距離はマスターレンズのワイド側焦点距離の約6割になります。 ●ピント合わせはマクロレバー（またはフランジバック調整リング）で行うため、ズーミングはできません。	フィッシュアイアタッチメント
	FEA60HG				●	●		●		
アダプターリング	ACC-85 III							●		アダプターリング
	ACC-98 III				●	●				
クローズアップレンズ	82CL-UP800H			●※2				●※2	●目的の被写体を近接拡大撮影する場合に使用します。	クローズアップレンズ
	82CL-UP1300H			●※2				●※2		
	105CL-UP900H					●※2				
	105CL-UP800HG				●	●				
UVフィルター	UV/82			●				●	●UVフィルターは無色に近いフィルターで、肉眼では見えない短波長の紫外線をカットします。	UVフィルター
	UV/94				●	●				
	UV/105				●	●	●			
	UV/127		●							
	UV/127-H	●	●							
クリアフィルター	CL/127		●						●レンズ前面部を保護します。	
	CL/127-H	●	●							
偏光フィルター	PL/82			●				●	●水面、ガラスなどからの反射光を除去するために使用されるフィルターです。 フィルターを回転させ、反射光が除去される位置に固定し使用します。	偏光フィルター
	PL/105				●	●	●			
	PL/127		●							

※1 レンズに取り付けるためにはアダプターリングが必要です。※2 SD対応クローズアップレンズです。

放送用ENG/EFPレンズ・業務用ENGレンズ用操作系アクセサリー

適合表

操作	分類	型名	CJ45ex9.7B CJ45ex13.6B HJ40ex10B HJ40ex14B HJ18ex28B J35ex11B J35ex15B	CJ20ex7.8B CJ12ex4.3B HJ24ex7.5B HJ21ex7.5B HJ18ex7.6B HJ17ex6.2B HJ15ex8.5B HJ14ex4.3B KJ22ex7.6B KJ17ex7.7B KJ10ex4.5B	KJ20x8.2B KJ13x6B KT20x5B KH20x6.4 KH13x4.5
フォーカス	フォーカスデマンド	FPD-400D	●	●	● ※1
	ドライブユニット	FPM-77			●
		FPM-420D		● (IRS、KRS)	
	フレキコントローラー	FFC-200		● ※2	●
		FFC-15			●
	フレキケーブル(32インチ)	FC-40		● ※2	●
	アウトレット	FFM-100		● ※2	
		FM-12			●
ズーム	ズームデマンド	ZSD-300D	●	●	
	小型ズームデマンド	ZSD-380D	●	●	
	業務用ズームデマンド	ZSD-15M II			●
VTR	VTRスタートスイッチ	VTR-SW(20pin)	●	●	● ※1

※1 変換ケーブルを使用して取付可能になります。※2 4K撮影には推奨しません。

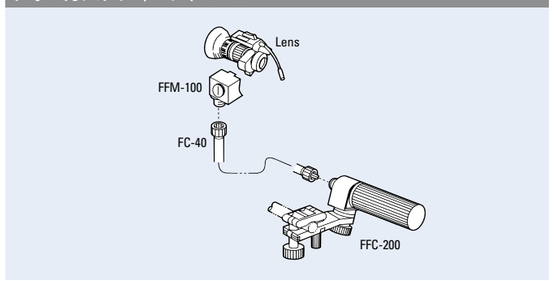
フォーカスコントローラ

ズームコントローラ

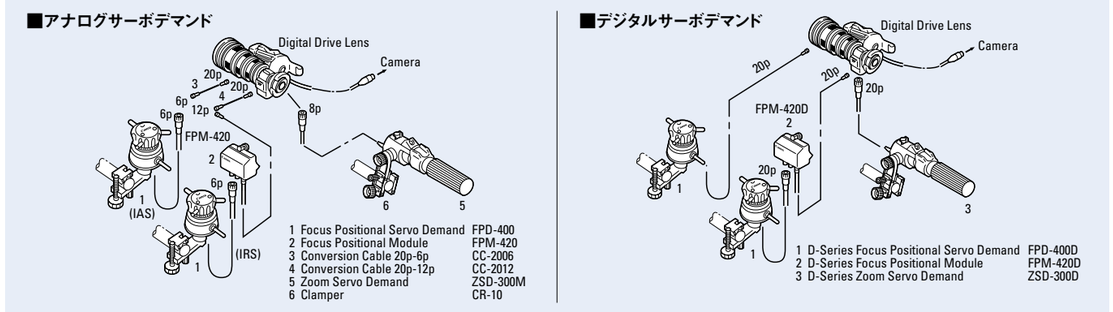
下記の組み合わせでご使用の場合は、変換ケーブルが必要です。

ユニット型名	取付レンズ	変換ケーブル型名	レンズ側ピン数	ユニット側ピン数
FPD-400	デジタルドライブレンズ	CC-2006	20	6
FPM-420		CC-2012	20	12
ZSD-300M		CC-2008	20	8
FPM-420D	アナログドライブレンズ	CC-1220	12	20
FPD-400D		CC-0620	6	20
ZSD-300D		CC-0820	8	20

フォーカスフレキコントロール



フルサーボコントロール



ワイヤレスレンズコントロールボックス

WB-10T / WB-10R

在庫僅少

無線方式		Bluetooth V2.0+EDR
出力電力		Class2(2.5mW)
最大通信距離		10m
外形寸法(W×H×L)	WB-10T	90×49.5×94.6mm
	WB-10R	58×22.7×103mm
質量	WB-10T	約250g
	WB-10R	約150g
対象レンズ※1		Digital Drive, e-Xs, e-Xs II, e-Xs III, e-Xs IV
対象デマンド※2		ZSD-300D / 350D / 380D, FPD-400D

※1 IRSE/IRSDの場合は、ズームのみ制御　※2 FPD-400は、別途CC-2006が必要です。
*WB-10TとWB-10Rは、世界各国の電波に関する法律(無線規制)に準拠する必要があります。詳細は、販売店にお問い合わせください。
*ズームデマンドをレンズドライブユニットに接続し、フォーカス制御をWB経由で行う場合は、別途LINE SELECTケーブルが必要になります。

EFシネマレンズ ラインアップ

TOP END ZOOM Lens

最高峰の高画質を目的に、
キヤノンのレンズテクノロジーを結集。
ハイエンドな映像制作に対応する、
EFシネマレンズのフラッグシップです。

COMPACT ZOOM Lens

小型・軽量設計から生まれた、
ハンドリングしやすいズームレンズです。
機動的な撮影に好適。
コストパフォーマンスにも優れます。

PRIME Lens

明るい開放T値と35mmフルサイズを
カバーするイメージサークル。
広角から中望遠までをラインアップした、
単焦点レンズシリーズです。

CINE-SERVO Lens

映画制作はもちろん、
放送用の4Kコンテンツ制作にも対応。
着脱式ドライブユニットを装備することで、
幅広い使いこなしを実現します。

COMPACT-SERVO Lens

サーボ機構を搭載しつつ、小型・軽量化を実現。
優れた機動性と操作性、
高いコストパフォーマンスを備え、
4Kコンテンツ制作の効率化に貢献します。

TOP END ZOOM Lens P.27

CN-E14.5-60mm T2.6 L S
CN-E14.5-60mm T2.6 L SP

CN-E30-300mm T2.95-3.7 L S
CN-E30-300mm T2.95-3.7 L SP

COMPACT ZOOM Lens P.27

CN-E15.5-47mm T2.8 L S
CN-E15.5-47mm T2.8 L SP

CN-E30-105mm T2.8 L S
CN-E30-105mm T2.8 L SP

PRIME Lens P.28

CN-E14mm T3.1 L F

CN-E24mm T1.5 L F

CN-E35mm T1.5 L F

CN-E50mm T1.3 L F

CN-E85mm T1.3 L F

CN-E135mm T2.2

CINE-SERVO Lens P.29

CN7×17 KAS S/E1
CN7×17 KAS S/P1

CN20×50 IAS H/E1
CN20×50 IAS H/P1

COMPACT-SERVO Lens P.29

CN-E18-80mm
T4.4 L IS KAS S

CN-E70-200mm
T4.4 L IS KAS S

NEW

ZSG-C10

4Kの時代を担う。EFシネマレンズテクノロジー。

光学性能

キヤノン光学技術の結晶
スーパー35mm対応4K高画質

EFシネマレンズは、フィルム時代からシネマカメラの標準であり、4Kデジタルシネマでも採用されているスーパー35mmのイメージサイズに対応*しています。キヤノンの光学技術を結集し、各種収差を極限まで補正。画面中心から周辺部に至るまで、単焦点レンズはもちろん、ズームレンズにおいてはズーム全域で4K高画質を実現。また、スーパー35mmセンサーの全域において約80本/mmという高解像度を達成しつつ、コントラスト性能も追求。逆光でもゴーストやフレアが少なく、ヌケのよい描写力を発揮します。

*PRIME Lensシリーズは35mmフルサイズ、APS-Hのイメージサイズにも対応しています。

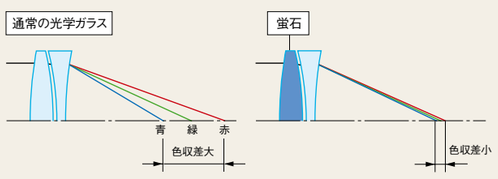
4K高画質を生む独自の光学材料
蛍石/Hi-UDガラス

光学ガラスは、色収差を完全には取り除けないという光学理論上の限界があります。この課題を解消し、理想的な色収差補正を行う目的で導入したのが蛍石です。蛍石は異常分散性を持ち、残存色収差の補正に効果を発揮します。キヤノンでは材料径が200mmを超える大口径にも対応しうる人工結晶化技術をいち早く確立、製品に展開。EFシネマレンズにおいてもズームレンズの高倍率化や、色収差が少ないシャープでクリアな望遠撮影を可能にしています。

さらにキヤノンは、異常分散性を持つUD*ガラス、その性能を蛍石と同等にまで高めたHi-UD*ガラスも実用化。これら独自の光学材料をズームレンズのフォーカス部や変倍部など適材適所に採用することにより、望遠側で発生する色収差の補正、フォーカシングやズーミングによる収差変動の抑制に成功しています。

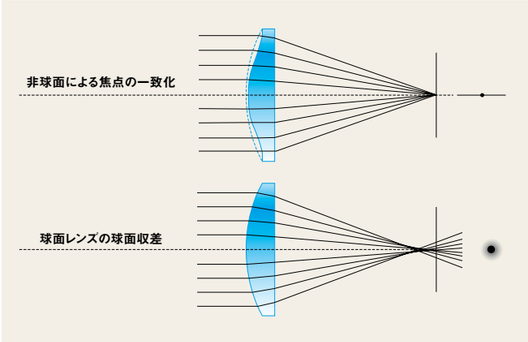
*UD:Ultra Low Dispersion　*Hi-UD:High Index Ultra Low Dispersion　*CONPACT-SERVO Lensは除く

色収差の補正状況比較図



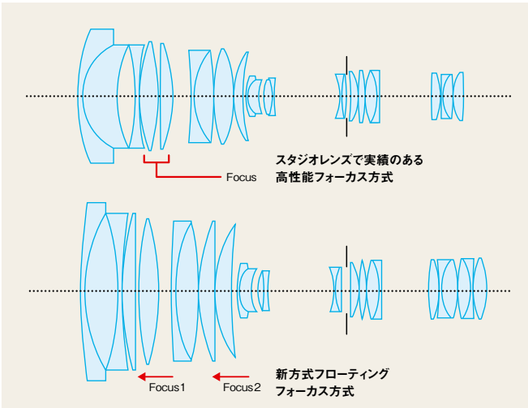
球面レンズの限界を超える
大口径非球面レンズ

非球面レンズは、複数の球面レンズを組み合わせて得られる収差補正の効果を、1枚で実現できる優れた特徴があります。これによりレンズ全体の構成枚数を減少し、高画質化と小型・軽量化を同時に達成することが可能です。キヤノンは研削非球面加工やガラスモールドの生産技術を活かし、高性能な非球面レンズの安定生産を実現しています。



画角変動の少ない高品位な映像表現を実現
フォーカスブリージングの抑制

フォーカスブリージングは、フォーカス群が移動するとき、変倍作用を発揮してしまうことに起因します。その抑制のため、EFシネマレンズでは、3群インナーフォーカス方式、新フローティング方式を採用して、大きくピントを送っても画角変動を極小に抑え、安定したフレーミングを実現します。



自然で柔らかいボケ味
11枚羽根絞り

一般的に絞りは羽根の枚数が多いほど円形に近くなり、開放から小絞りまで丸く自然なボケ形状を生み出します。EFシネマレンズは、柔らかく美しいボケ味を求め、11枚の絞り羽根*を採用。また、奇数枚数としたことで、向かい合う回折光が互いに強めあい、不自然な光芒が目立つ現象を抑制しています。*COMPACT-SERVO Lensは9枚羽根絞り。

映画に適した暖色系に統一
カラーバランス

EFシネマレンズのカラーバランスは、人物の肌を好ましい色合いに再現でき、映画制作で好まれている暖色系に設定されています。また、シリーズに関わらずカラーバランスを厳格に統一しているため、同一シーンでレンズ交換を行っても安定した色再現性を得ることが可能です。その実現のため、スーパースペクトラコーティングをはじめとする反射防止膜技術を採用。ガラスの成分に起因する僅かな色のばらつきも、補正を徹底しています。

要求精度に応えるキヤノンの選択
フランジバック調整

マウントにフランジバック調整機構を搭載*。撮影現場での調整を可能とし、さまざまなカメラで優れた光学性能を発揮できます。

*PRIME Lensシリーズを除きます。

■焦点距離表

●2/3型のイメージサイズに換算時、実質焦点距離は約0.39倍となります。

TOP END ZOOM Lens

画角(水平/1.78:1)*1	79.2°	43.6°	22.6°	4.6°
焦点距離(mm)	14.5	30	60	300
CN-E14.5-60mm T2.6 L				
CN-E30-300mm T2.95-3.7 L				

COMPACT ZOOM Lens

画角(水平/1.78:1)*1	75.5°	43.6°	28.6°	13.0°
焦点距離(mm)	15.5	30	47	105
CN-E15.5-47mm T2.8 L				
CN-E30-105mm T2.8 L				

PRIME Lens

画角(水平/1.78:1)*2	82.6°	54.3°	38.7°	27.6°	16.5°	10.4°
焦点距離(mm)	14	24	35	50	85	135
CN-E14mm T3.1 L F	●					
CN-E24mm T1.5 L F		●				
CN-E35mm T1.5 L F			●			
CN-E50mm T1.3 L F				●		
CN-E85mm T1.3 L F					●	
CN-E135mm T2.2 L F						●

CINE-SERVO Lens

画角(水平/1.78:1)*2	71.8°	27.6°	11.7°	1.4°
焦点距離(mm)	17	50	120	1000
CN7×17 KAS S				
CN20×50 IAS H*3				

COMPACT-SERVO Lens

画角(水平/1.78:1)*2	68.7°	19.9°	17.5°	7.0°
焦点距離(mm)	18	70	80	200
CN-E18-80mm T4.4 L IS KAS S				
CN-E70-200mm T4.4 L IS KAS S				

*1 画面寸法24.0×13.5mm時　*2 画面寸法24.6×13.8mm時　*3 内蔵エクステンダー1.0×時

操作性

マニュアルに適したトルク感と操作角
リング操作性

指先の繊細な感覚が反映できる、適度な粘りとトルク感。EFシネマレンズは、意図した通りに回転・停止できるリング操作性を目的に機構設計を行っています。フォーカスリングの操作角は、高精度なピント合わせができる約300°に設定*。ズームリングは画角変更にも対応しやすい約160°としています。

*CINE-SERVO Lensは約180°、COMPACT-SERVO Lensは約130°としています。

レンズ交換の機動性を高める
前玉径・ギア位置の統一

前玉径をシリーズ内で統一*。レンズを交換しても、同じマットボックス等のアクセサリーがそのまま使用可能です。またズーム、フォーカス、アイリスのギア位置もシリーズごとに統一しているため、レンズ交換時、フォローフォーカスをはじめとするアクセサリーギアの位置調整が不要で、すばやく撮影準備を完了できます。

*CINE-SERVO Lens、COMPACT-SERVO Lensを除きます。

スクリュータイプを手軽に使用可能
フィルター対応

PRIME LensシリーズおよびCINE-SERVO Lensの一部は、着脱が容易なスクリュータイプのフィルターを使用することが可能*。偏光やクロスなど、効果的なフィルターワークが手軽に行えます。

*PRIME Lensはφ105mmのフィルターが装着できます。
*CINE-SERVO LensはCN7x17 KAS SがCL/112MM（別売：レンズ本体に取り付け）またはφ127mm（別売：フードに取り付け）に対応し、CN20x50 IAS HはCL/127MM-H（別売：レンズ本体に取り付け）となります。COMPACT-SERVO Lensはφ77mmのフィルター（別売）が装着できます。

眼が届きやすい位置に指標を表示
視認性

後面からの視認性を高めるため、傾斜面を利用して指標を刻印*。指標と指標線は左右両面に表示しており、レンズ右側からも確認が可能です。*CINE-SERVO Lens、COMPACT-SERVO Lensを除きます。

■蓄光指標
前鏡筒部のフォーカス指標（右側視認用*）に蓄光塗料を採用。夜間のロケや暗いスタジオ撮影での視認性を向上させています。

*CINE-SERVO Lens、COMPACT-SERVO Lensは印字方向が異なります。

異物が侵入しにくい高信頼設計
防塵・防滴処置*

さまざまな撮影条件を想定し、マウント結合部にラバーリングを採用するなど、各所に防塵・防滴処置を施しました。砂ぼこりが舞う現場や雨天での撮影でも、異物が侵入しにくい筐体構造としています。

*採用レンズ：PRIME Lensシリーズ
※完全防水構造ではありません。水没や激しい雨天では水分が侵入する可能性があります。

ドライブユニット

映画と放送用の領域を超える
着脱式ドライブユニット

CINE-SERVO Lensシリーズはドライブユニットを装備しており、放送用のズームレンズと同様の操作性・運用性を実現。ENG系ズームレンズで活用してきたサーボ機能をそのまま活かし、4Kコンテンツを制作できます。また、ドライブユニットを取り外すことで、フルマニュアルのシネマレンズとしても活用が可能。再装着時にフォーカス/ズーム/絞りの各ギアを位置合わせする必要もありません。

■初期化レス
従来のドライブユニットで必要だった、電源オン時のイニシャライズ動作を不要としました。即時起動し撮影の効率化に貢献します。

使い慣れたデマンドを接続可能
デマンド対応

ZSD-300DやFPD-400Dなど、放送業界で標準となっている各種デマンドに対応。また、キヤノン製の8PINのデマンド*も変換ケーブルを介することで接続でき、スタジオの資産を有効に活用することが可能です。*ZSD-350Mを除く。

精度が高く自然な合成を可能にする
バーチャルスタジオシステム連携

高精度な16bitエンコーダー出力機能（ズーム/フォーカスのみ）、および通信機能を装備することで、多彩なバーチャルスタジオシステムとの接続が可能。20pin端子を3系統備えることで、フォーカス/ズームのデマンド接続時もバーチャル端子を確保*できます。

*変換ケーブルを介してFDJ-P01を接続することにより、アイリス操作も可能です。（バーチャル出力またはアイリス操作どちらかの選択となります。

情報通信機能

周辺光量補正も可能
EFマウントの通信プロトコル対応*1

CINEMA EOS SYSTEMのカメラ群とマウント経由で情報通信が可能。撮影時のレンズ情報の記録や、周辺光量補正が可能です*2。

*1 TOP END ZOOM Lensを除く。それぞれEFマウントのレンズのみ対応
*2 一部、カメラ側のファームアップが必要になるレンズがあります。一部、ファームアップによる対応予定のレンズがあります。

放送業界の標準規格をサポート
12pinシリアル通信対応*

放送用の通信規格である12pinシリアル通信に対応。放送業界で採用されているポータブルズームレンズと同様の操作が可能となります。

*対応レンズ：CINE-SERVO Lensシリーズ
*カメラ側が12pinシリアル通信に対応していることが必要です。

映画制作業界の通信規格をサポート
/i Technology対応*

映画などの映像制作業界で広く採用されているCooke社の通信規格「/i Technology」に対応しています。フォーカス/ズーム/絞りの位置データを対応カメラへ送信、記録・表示することができます。

*対応レンズ：CINE-SERVO LensシリーズのPLマウントレンズのみ
*カメラ側が/i Technologyに対応していることが必要です。
*ドライブユニット装着時に通信が可能です

TOP END ZOOM Lens

最高峰の高画質と操作性、信頼性を備え、ハリウッドでも高い評価を得ている高性能レンズシリーズ。広角ズーム、高倍率ズームを用意し、標準的なシーンをほぼすべてカバーします。

	CN-E14.5-60mm T2.6 L S CN-E14.5-60mm T2.6 L SP		CN-E30-300mm T2.95-3.7 L S CN-E30-300mm T2.95-3.7 L SP	
外観				
型名	CN-E14.5-60mm T2.6 L S	CN-E14.5-60mm T2.6 L SP	CN-E30-300mm T2.95-3.7 L S	CN-E30-300mm T2.95-3.7 L SP
マウント	EFマウント	PLマウント	EFマウント	PLマウント
ズーム比	4.1×		10×	
焦点距離	14.5～60mm		30～300mm	
最大口径比（Tナンバー）	T2.6（14.5～60mm）		T2.95（30～240mm）/ T3.7（300mm）	
絞り羽根枚数	11枚		11枚	
画角	79.2°×49.9°（14.5mm） 22.6°×12.8°（60mm）＊1		43.6°×25.4°（30mm） 4.6°×2.6°（300mm）＊1	
	80.6°×50.9°（14.5mm） 23.2°×13.1°（60mm）＊2		44.6°×25.9°（30mm） 4.7°×2.6°（300mm）＊2	
最至近撮影距離	0.70m/2'4"		1.5m/5'	
最近接時の撮影範囲	65.2×36.7cm（14.5mm） 15.0×8.4cm（60mm）＊1		98.8×55.6cm（30mm） 9.6×5.4cm（300mm）＊1	
	66.9×37.5cm（14.5mm） 15.4×8.6cm（60mm）＊2		101.3×56.8cm（30mm） 9.9×5.6cm（300mm）＊2	
イメージサイズ	29.6mm		29.6mm	
前玉径	直径136.0mm		直径136.0mm	
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約136.0×163.1×326.0mm	約136.0×163.1×318.0mm	約144.0×167.1×350.1mm	約144.0×167.1×342.1mm
質量	約4.5kg		約5.8kg	

※センサーサイズがスーパー35mm、APS-Cのカメラに対応。35mmフルサイズ、APS-Hには非対応。
＊1 アスペクト比1.78：1、画面寸法24.0×13.5mm　＊2 アスペクト比1.78：1、画面寸法24.6×13.8mm

COMPACT ZOOM Lens

4K高画質と小型・軽量化を両立したズームレンズシリーズです。
TOP END ZOOM Lensの優れた操作性を継承しつつ、優れたコストパフォーマンスも実現しています。

	CN-E15.5-47mm T2.8 L S CN-E15.5-47mm T2.8 L SP		CN-E30-105mm T2.8 L S CN-E30-105mm T2.8 L SP	
外観				
型名	CN-E15.5-47mm T2.8 L S	CN-E15.5-47mm T2.8 L SP	CN-E30-105mm T2.8 L S	CN-E30-105mm T2.8 L SP
マウント	EFマウント	PLマウント	EFマウント	PLマウント
ズーム比	3×		3.5×	
焦点距離	15.5～47mm		30～105mm	
最大口径比（Tナンバー）	T2.8（15.5～47mm）		T2.8（30～105mm）	
絞り羽根枚数	11枚		11枚	
画角	75.5°×47.1°（15.5mm） 28.6°×16.3°（47mm）＊1		43.6°×25.4°（30mm） 13.0°×7.4°（105mm）＊1	
	80.4°×48.0°（15.5mm） 31.1°×16.7°（47mm）＊2		47.2°×25.9°（30mm） 14.2°×7.5°（105mm）＊2	
最至近撮影距離	0.50m/1'8"		0.60m/2'	
最近接時の撮影範囲	43.6×24.5cm（15.5mm） 14.1×7.9cm（47mm）＊1		32.3×18.2cm（30mm） 9.3×5.2cm（105mm）＊1	
	47.6×25.1cm（15.5mm） 15.4×8.1cm（47mm）＊2		35.3×18.6cm（30mm） 10.2×5.4cm（105mm）＊2	
イメージサイズ	31.4mm		31.4mm	
前玉径	直径114mm		直径114mm	
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約114.0×125.0×222.0mm	約114.0×125.0×214.0mm	約114.0×125.0×218.0mm	約114.0×125.0×210.0mm
質量	約2.2kg		約2.2kg	

※センサーサイズがスーパー35mm、APS-Cのカメラに対応。35mmフルサイズ、APS-Hには非対応。
＊1 アスペクト比1.78：1、画面寸法24.0×13.5mm　＊2 アスペクト比1.9：1、画面寸法26.2×13.8mm

PRIME Lens

単焦点レンズシリーズ。防塵・防滴構造を採用。イメージサークルは35mmフルサイズをカバー。
EFマウントのCINEMA EOS SYSTEMカメラで使用が可能です。

	CN-E14mm T3.1 L F	CN-E24mm T1.5 L F	CN-E35mm T1.5 L F
外観			
型名	CN-E14mm T3.1 L F	CN-E24mm T1.5 L F	CN-E35mm T1.5 L F
マウント	EFマウント	EFマウント	EFマウント
ズーム比	–	–	–
焦点距離	14mm	24mm	35mm
最大口径比（Tナンバー）	T3.1	T1.5	T1.5
絞り羽根枚数	11枚	11枚	11枚
画角	104.3°×81.2°＊1	73.7°×53.1°＊1	54.4°×37.8°＊1
	82.6°×52.5°＊2	54.3°×32.1°＊2	38.7°×22.3°＊2
最至近撮影距離	0.20m / 8"	0.30m / 12"	0.30m / 12"
最近接時の撮影範囲	24.8×16.5cm＊1	28.8×19.2cm＊1	20.1×13.4cm＊1
	16.9×9.5cm＊2	19.7×11.0cm＊2	13.7×7.7cm＊2
前玉径	直径114mm	直径114mm	直径114mm
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約118.4×118.4×94.0mm	約118.4×118.4×101.5mm	約118.4×118.4×101.5mm
質量	約1.2kg	約1.2kg	約1.1kg

	CN-E50mm T1.3 L F	CN-E85mm T1.3 L F	CN-E135mm T2.2 L F
外観			
型名	CN-E50mm T1.3 L F	CN-E85mm T1.3 L F	CN-E135mm T2.2 L F
マウント	EFマウント	EFマウント	EFマウント
ズーム比	–	–	–
焦点距離	50mm	85mm	135mm
最大口径比（Tナンバー）	T1.3	T1.3	T2.2
絞り羽根枚数	11枚	11枚	11枚
画角	39.6°×27.0°＊1	23.9°×16.1°＊1	15.2°×10.2°＊1
	27.6°×15.7°＊2	16.5°×9.3°＊2	10.4°×5.9°＊2
最至近撮影距離	0.45m / 18"	0.95m / 3'2"	1.0m / 3'3"
最近接時の撮影範囲	24.9×16.6cm＊1	34.3×22.9cm＊1	21.1×14.1cm＊1
	17.0×9.5cm＊2	23.4×13.1cm＊2	14.4×8.1cm＊2
前玉径	直径114mm	直径114mm	直径114mm
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約118.4×118.4×101.5mm	約118.4×118.4×101.5mm	約118.4×118.4×115.6mm
質量	約1.1kg	約1.3kg	約1.4kg

※ センサーサイズが35mmフルサイズ、スーパー35mm、APS-H、APS-Cのカメラに対応。
＊1 アスペクト比1.5：1、画面寸法36.0×24.0mm　＊2 アスペクト比1.78：1、画面寸法24.6×13.8mm

CINE-SERVO Lens

着脱式のドライブユニットを装備し、4Kデジタルシネマと放送用コンテンツ制作に対応。
1.5倍エクステンダーを内蔵した長焦点・高倍率ズームレンズもラインアップしています。

	CN7×17 KAS S/E1 CN7×17 KAS S/P1		CN20×50 IAS H/E1 CN20×50 iAS H/P1	
外観				
型名	CN7×17 KAS S/E1	CN7×17 KAS S/P1	CN20×50 IAS H/E1	CN20×50 IAS H/P1
マウント	EFマウント	PLマウント	EFマウント	PLマウント
ズーム比	7×		20×	
焦点距離	17〜120mm		50〜1000mm	75〜1500mm＊3
最大口径比（Tナンバー）	T2.95（17〜91mm）/T3.9（120mm）		T5.0（50〜560mm）/T8.9（1000mm）	T7.5（75〜840mm）/T13.35（1500mm）＊3
絞り羽根枚数	11枚		11枚	
画角	71.8°×44.2°（17mm） 11.7°×6.6°（120mm）＊1		27.6°×15.7°（50mm） 1.4°×0.8°（1000mm）＊1	18.6°×10.5°（75mm） 0.9°×0.5°（1500mm）＊1＊3
	75.2°×44.2°（17mm） 12.5°×6.6°（120mm）＊2		29.4°×15.7°（50mm） 1.5°×0.8°（1000mm）＊2	19.8°×10.5°（75mm） 1.0°×0.5°（1500mm）＊2＊3
最至近撮影距離	0.85m/2.8'		3.5m/11.5'	
最近接時の撮影範囲	86.3×48.4cm（17mm） 12.0×6.7cm（120mm）＊1		139.3×78.1cm（50mm） 7.3×4.1cm（1000mm）＊1	92.9×52.1cm（75mm） 4.9×2.7cm（1500mm）＊1＊3
	92.1×48.5cm（17mm） 12.7×6.7cm（120mm）＊2		148.3×78.1cm（50mm） 7.8×4.1cm（1000mm）＊2	98.9×52.1cm（75mm） 5.2×2.7cm（1500mm）＊2＊3
イメージサイズ	31.4mm		31.4mm	
前玉径	直径114mm		直径136.0mm	
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約174.2×125.0×262.9mm	約174.2×125.0×254.9mm	約175.0×170.6×413.2mm	約175.0×170.6×405.2mm
質量	約2.9kg		約6.6kg	

※センサーサイズがスーパー35mm、APS-Cのカメラに対応。35mmフルサイズ、APS-Hには非対応。
＊1 アスペクト比1.78：1、画面寸法24.6×13.8mm　＊2 アスペクト比1.9：1、画面寸法26.2×13.8mm　＊3 内蔵エクステンダー（×1.5）使用時

COMPACT-SERVO Lens

4K対応の光学性能とサーボ機構を搭載しつつ、小型・軽量化も追求。
優れた機動性と操作性、コストパフォーマンスに優れたレンズシリーズです。

	CN-E18-80mm T4.4 L IS KAS S	CN-E70-200mm T4.4 L IS KAS S
外観		NEW
型名	CN-E18-80mm T4.4 L IS KAS S	CN-E70-200mm T4.4 L IS KAS S
マウント	EFマウント	EFマウント
ズーム比	4.4×	2.8×
焦点距離	18〜80mm	70〜200mm
最大口径比（Tナンバー）	T4.4（18〜80mm）	T4.4（70〜200mm）
絞り羽根枚数	9枚	9枚
画角	68.7°×41.9°（18mm） 17.5°×9.9°（80mm）＊1	19.9°×11.3°（70mm） 7.0°×4.0°（200mm）＊1
	72.1°×41.9°（18mm） 18.6°×9.9°（80mm）＊2	21.2°×11.3°（70mm） 7.5°×4.0°（200mm）＊2
最至近撮影距離	0.5m/1.7'	1.2m /4'
最近接時の撮影範囲	43.4×24.3cm（18mm） 9.5×5.3cm（80mm）＊1	31.3×17.5cm（70mm） 11.5×6.4cm（200mm）＊1
	46.2×24.3cm（18mm） 10.1×5.3cm（80mm）＊2	33.3×17.5cm（70mm） 12.2×6.4cm（200mm）＊2
イメージサイズ	31.4mm	31.4mm
前玉径	直径84mm	直径84mm
外形寸法（幅×高さ×長さ）	約93.4×107.2×182.3mm	約93.4×107.2×182.3mm
質量	約1.2kg	約1.25kg

※センサーサイズがスーパー35mm、APS-Cのカメラに対応。35mmフルサイズ、APS-Hには非対応。
＊1 アスペクト比1.78：1、画面寸法24.6×13.8mm　＊2 アスペクト比1.9：1、画面寸法26.2×13.8mm

COMPACT-SERVO Lens専用グリップ

ZSG-C10

◎ロッカーシーソー、START/STOP＊1、ONE-SHOT AFボタン＊1を搭載。
◎20PINケーブルを装備＊2。
◎取り付け角度を柔軟に設定可能。

＊1 対応カメラについては、ホームページをご覧ください。canon-jp/cinema-eos
＊2 レンズ本体との接続用です。ケーブル接続時、レンズ本体のスイッチによるズームサーボ操作は無効となります。
※レンズ本体と別売です。
※支持支柱、ブラケット、六角レンチ付属。

CINE-SERVO Lens/COMPACT-SERVO Lens用アクセサリー

分類	型名	備考	CN7×17 KAS S/E1 CN7×17 KAS S/P1	CN20×50 IAS H/E1 CN20×50 IAS H/P1	CN-E18-80mm T4.4 L IS KAS S CN-E70-200mm T4.4 L IS KAS S
フォーカスデマンド	FPD-400D	別売りケーブルは必要なし	●	●	● ※1
	FDJ-D02	BDC-11ケーブル（20p-18p）が必要	●	●	—
	FDJ-P01	BDC-21ケーブル（20p-12p）が必要	●	●	—
ズームデマンド	ZSD-300D	別売りケーブルは必要なし	●	●	● ※1
	ZSD-380D	別売りケーブルは必要なし	●	●	● ※1
	ZDJ-DN2	BDC-21ケーブル（20p-12p）が必要	●	●	—
	ZDJ-D02	BDC-11ケーブル（20p-18p）が必要	●	●	—
	ZDJ-P01	BDC-21ケーブル（20p-12p）が必要	●	●	—
アイリスデマンド	FDJ-D02	BDC-11ケーブル（20p-18p）が必要	●	●	—
	FDJ-P01	BDC-21ケーブル（20p-12p）が必要	●	●	—
デマンドケーブル	BDC-21	20p-12pケーブル（FDJ-P01・ZDJ-P01・ZDJ-DN2に必要）	●	●	—
	BDC-11	20p-18pケーブル（FDJ-D02・ZDJ-D02に必要）	●	●	—
デマンドケーブル分配BOX		20ピンのズームデマンドと20ピンのフォーカスデマンドを1つにまとめるための変換ボックス	●	●	● ※2
クリアフィルター	CL/112MM	クリアフィルター（112mm径）	●（レンズ装着時）	—	—
	CL/127MM-H	クリアフィルター（127mm径）	●（フード装着時）	●（レンズ装着時）	—
レンズホルダー	LH-CN7/02	Focusリング回転操作の自由度を向上させたい時に使用（本体付属のレンズサポートは前側で支持）	●	—	—
	LH-CS01	レンズ本体のみでサポートする場合や、CN-E70-200において外付エクステンダーを使用する場合に必要	—	—	●
電源ケーブル	C-ZLPRO＊	外部バッテリーからの電源供給用（12pin-Dtapケーブル）	●	●	—

＊IDX社製 ※1 複数のコントローラを同時に接続することはできません（コネクターが1つのため）。ZSG-C10を装着し、グリップ側での操作を有効とする場合は、外部コントローラを接続できません。※2 一部のスイッチが使用不可となります。ZSG-C10装着時は使用不可となります。

フォーカスコントローラ

FPD-400D

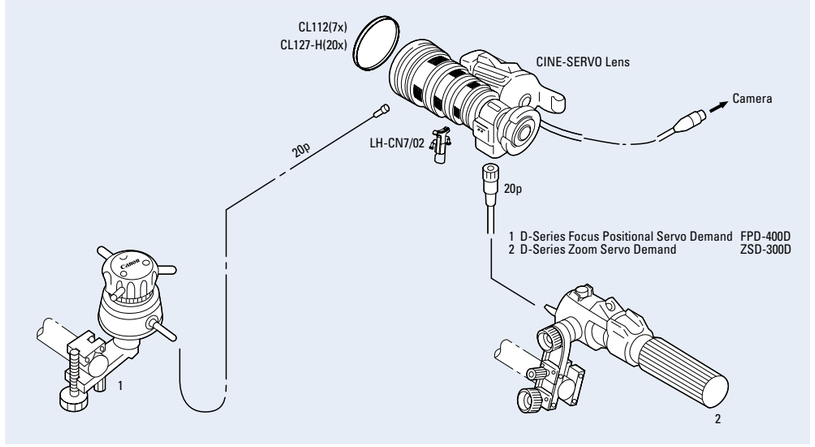
ズームコントローラ

ZSD-300D

ZSD-380D

デマンドケーブル分配BOX

CINE-SERVO Lens システム基本構成例



製品に関する情報はこちらでご確認いただけます。

キヤノン 放送・業務用映像機器 ホームページ

canon.jp/bctv

RoHS対応
指令2011/65/EU
特定6物質

TOP PARTNER

[お問い合わせ先]
キヤノンマーケティングジャパン株式会社　イメージングソリューション営業部

03-3740-3304

キヤノン CINEMA EOS SYSTEM ホームページ

canon.jp/cinema-eos

キヤノンお客様相談センター

映画制作機器 **050-555-90006**

受付時間(平日)9:00～17:00(土日祝日と年末年始弊社休業日は休ませていただきます。)
※海外からご利用の方、または050からはじまるIP電話番号をご利用いただけない方は03-5428-1208(CINEMA EOS SYSTEM)をご利用ください。
※受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

Canon キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011　東京都港区港南2-16-6 CANON S TOWER

●お問い合わせは

2017年11月現在

1017T005　00539788